

日本カリキュラム学会 第30回（京都大学）大会のご案内

このたび、日本カリキュラム学会の第30回大会を京都大学でお引き受けしました。現在、大会の開催に向けて、準備を進めております。2017・2018年の学習指導要領改訂を受けて各地で様々な教育改革が進められておりますときに、本学で記念すべき第30回大会を引き受けさせて頂けますことを光栄に思います。第30回大会を記念して、今回は、オーストラリアより、世界的に著名な評価研究者 D. ロイス・サドラー氏をお招きして、基調講演と公開シンポジウムも企画しております。

皆様のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。何卒よろしくお願いたします。

日本カリキュラム学会 第30回大会実行委員会
委員長 西岡加名恵

- ◆ 前日 2019年6月21日（金） 16:00～18:00 理事会
京都大学吉田キャンパス 教育学部本館1階 第1会議室

◆ 第1日 2019年6月22日（土）

受付 9:30～ 京都大学吉田キャンパス 吉田南総合館北棟1階 共北12講義室

10:00	課題研究Ⅰ 実践をつくるカリキュラム・ マネジメント	課題研究Ⅱ 考えることを考える — 哲学する教育の可能性 —
12:00	昼食	
13:00	自由研究発表Ⅰ	
15:00	移動	
15:20	基調講演 カリキュラムを表現するものとしての評価課題 (国際高等教育院棟・講義室31)	
16:10	休憩	
16:20	公開シンポジウム 評価を活かしてカリキュラムをデザインする (国際高等教育院棟・講義室31)	
18:20	移動	
18:40	研究交流会（カンフォーラ）	
20:30		

◆ 第2日 2019年6月23日（日）

受付 9:00～ 京都大学吉田キャンパス 吉田南総合館北棟1階 共北12講義室

9:30	自由研究発表Ⅱ	
11:45	移動	
11:55	総会・昼食	
12:55	移動	
13:00	課題研究Ⅲ 教科横断型学習の 具体像と可能性を検討する	課題研究Ⅳ カリキュラムの「不易と流行」を語る — 学習指導要領とカリキュラム研究 —
15:00	休憩	
15:15	自主企画セッション	
16:45		

大会参加要領

1. 会場

京都大学吉田キャンパス吉田南構内（京都市左京区吉田本町）へのアクセスについては、下記のサイトをご参照ください。

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_ys.html

2. 受付

京都大学吉田キャンパス 吉田南総合館北棟 1階 共北 12 講義室
(2日間とも同じ場所です)。

3. 大会参加費

- ・次の通りです。会員サービス向上のため、昨年同様、正会員・学生会員の大会参加費を安く設定しました。一人でも多くの参加をお待ちしております。当日、受付にてお支払い願います。
- ・大会第1日目（6月22日（土））の15時20分から予定されております基調講演と公開シンポジウムにつきましては、どなたでも無料で参加いただけます。この機会にぜひご参加ください。

大会参加費（『発表要旨集録』代金を含む）	正会員	3,000 円
	学生会員	2,000 円
	臨時会員	4,000 円

4. 昼食

大学構内の生協食堂「カフェテリアルネ」（営業時間：土曜日 11：00～19：30，日曜日 11：00～14：00）や大学周辺の飲食店・コンビニ等をご利用ください。

5. 研究交流会

カフェレストラン「カンフォーラ」（京都大学吉田キャンパス本部構内・正門くぐってすぐ左手の建物）にて行います。当日、受付にてお支払い願います。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

研究交流会参加費 4,000 円

6. 宿泊

恐縮ですが、宿泊の斡旋はいたしません。ご自身で手配願います。近年、京都市内の宿泊予約がとくに難しくなっています。早めのご予約をお勧めいたします。

7. 事前受付

大会参加については、学会ウェブサイトの第30回京都大学大会「事前参加申込」ボタンからお申し込みください (<http://jcs.b.la9.jp/meeting/2019information.html>)。事前参加申込の締切は、6月3日（月）です。なお、参加費の事前振り込みは行いません。当日、参加費を申し受けます。

8. 課題研究のテーマ（予定）

課題研究Ⅰ	実践をつくるカリキュラム・マネジメント
課題研究Ⅱ	考えることを考える ― 哲学する教育の可能性 ―
課題研究Ⅲ	教科横断型学習の具体像と可能性を検討する
課題研究Ⅳ	カリキュラムの「不易と流行」を語る ― 学習指導要領とカリキュラム研究 ―

9. 基調講演のテーマ

カリキュラムを表現するものとしての評価課題 (Assessment tasks as curriculum statements)
--

10. 公開シンポジウムのテーマ

評価を活かしてカリキュラムをデザインする

11. 自由研究発表

- ・自由研究発表の時間は、原則として次の通りです。
個人研究発表 発表 20 分 質疑討議 5 分 （計 25 分）
共同研究発表 発表 40 分 質疑討議 10 分 （計 50 分）

12. 自主企画セッション

- ・今大会では、自主企画セッションを以下の時間帯に新たに設定しています。
第2日の「課題研究」の終了後、15:15～16:45（90分）

※詳細については、「自主企画セッション 申込要領」をご覧ください。

13. 大会までの主なスケジュール

- ・「自由研究発表申込」のウェブ入力締め切り：4月18日（木）
- ・「自主企画セッション」のメール申込締め切り：4月18日（木）
- ・『発表要旨集録』原稿のウェブ提出締め切り：5月9日（木）
- ・大会プログラムの送付：5月下旬ごろ

※ 締め切り厳守でお願いいたします。

※ 発表要旨原稿が締め切り日までに届かない場合には、『発表要旨集録』の該当箇所が白紙となりますので、ご注意ください。

14. 問い合わせ先（大会事務局）

- ・日本カリキュラム学会 第30回大会実行委員会
住所：〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学大学院教育学研究科 西岡加名恵研究室
E-mail： jscs30kyoto.u@gmail.com

※ ご不明な点等につきましては、E-mailにて実行委員会までお問い合わせ願います。

※ 自由研究発表申込と『発表要旨集録』の原稿受付は、今年度も学会ウェブサイトにて受け付けます。

※ 学会ウェブサイトの「第30回（京都大学）大会」ウェブページの「発表申込」ボタンよりお申し込みください（<http://jscs.b.la9.jp/meeting/2019information.html>）。

自由研究発表 申込要領

自由研究発表申込は、昨年同様、ウェブページにて受け付けます。学会ウェブサイトの「第30回(京都大学)大会」ウェブページ(<http://jscs.b.la9.jp/meeting/2019information.html>)の「発表申込」ボタンよりお申し込みください。

1. 発表資格

- A. 自由研究発表者は、共同発表者を含め、6月1日(土)までに本年度の年会費を納入した会員でなければなりません。年会費納入等に関わる事務は、国際文献社に委託しており、大会当日に年会費納入の窓口は設けておりません。

発表を申し込まれる皆様には、学会から納入依頼が届き次第、速やかに年会費の「前納」の振り込みをお願いいたします。年会費納入状況につき、ご不明の点がございましたら、国際文献社内・日本カリキュラム学会会員窓口までお問い合わせください(年会費：一般8,000円、学生5,000円、団体10,000円)。

《日本カリキュラム学会会員窓口》

TEL : 03-5389-6213 / FAX : 03-3368-2822 / E-mail : jscs-post@bunken.co.jp

- B. 新入会員で発表を希望される方は、発表申込〆切までに速やかに入会手続きをしてください。遅れますと、資格不備により発表できません。
- C. 登壇する口頭発表者(〇のつく人)は、個人研究発表1件と共同研究発表1件の合計2件まで申請することができますが、登壇者でなければ、重複して発表者名を登録することは可能です。

2. 「自由研究発表」申込上の注意事項

- ①発表者名：複数の場合は、登壇者の氏名に〇をつけてください。
- ②発表資格：発表者は会員に限ります(大会までに入会を予定するものを含む)。
- ③所属：発表者が複数の場合は、それぞれの所属を明記してください。
- ④発表題目：必要に応じて副題をおつけください。
- ⑤発表概要：分科会編成の参考にしますので、発表の主旨を簡潔にご記入ください。
- ⑥使用希望機器：使用希望機器がある場合は、記入してください。ただし、機材によっては会場校で用意できない場合もありますので、ご承知おきください。

3. 「自由研究発表申込」の締め切り：4月18日(木)

- ・ウェブページの申込画面の内容に従い、「発表者氏名(ふりがな)・所属」「発表題目」「連絡先」「発表概要」「使用希望機器」等の必要項目をご入力ください。
- ・申込が完了しますと、登録されたメールアドレス宛に「発表申込番号」が記載された自動返信メールが送信されますのでご確認ください。「発表申込番号」は「発表要旨原稿」をウェブページ上で提出する際に必要となります(大会ウェブページの「発表要旨原稿提出」ボタンより提出していただきます)。
- ・電子メールやFAXでの申込は受け付けておりませんので、ご注意ください。

4. 『発表要旨集録』の原稿提出締め切り：5月9日(木)

- ・『「発表要旨集録」フォーマット』にそって原稿(必ずPDF形式)を作成し、大会ウェブページの「発表要旨原稿提出」ボタンから、提出画面の内容に従いPDF原稿を提出してください。「発表申込番号」は、発表申込時の自動返信メールに記載されております。提出された原稿をそのまま印刷製本いたします。執筆者による校正は行いませんので、予めご了承ください。
- ・提出が完了しますと、登録されたメールアドレス宛に自動返信メールが送信されます。
- ・締め切り期日より遅れた場合や未提出の場合は、発表要旨集録の該当箇所が白紙印刷となりますので、ご注意ください。

5. 発表用レジュメ(資料など)について

- ・70部程度をご用意のうえ当日持参してください。事前に送付することはお控えください。

自主企画セッション 申込要領

本学会の大会は、「自由研究発表」「課題研究」「公開シンポジウム」で構成されています。「課題研究」は理事会、「公開シンポジウム」は大会校の企画で、個人会員が自主的に企画できる場はこれまで「自由研究発表」しかありませんでした。

一方、他学会を見ると、「ラウンドテーブル」「自主企画シンポジウム」「コロキウム」などさまざまな名称・形式で、会員が自主的にテーマを設定して議論・交流できるセッションが設定されています。

そこで、本学会でも、第30回大会において、「自主企画セッション」を設定することになりました。第31回大会以降も継続するかどうかは、第30回大会の状況により決定します。ぜひ奮って企画・参加なさってください。

1. 形式・内容

- ・ 「自主企画セッション」の形式・内容は自由です。ラウンドテーブル、パネルディスカッション、ミニシンポ、ワークショップ、チュートリアルセミナー、読書会、若手の集い、〇〇先生を囲む会など、何でもかまいません。
- ・ 第2日の「課題研究」の終了後、15:15～16:45に設定します。
- ・ 企画者は会員のみ、登壇者は非会員も可とします。ただし、非会員から登壇者を招聘する場合でも、旅費・謝金は支給しません。また登壇する非会員も、大会参加費を支払うものとします。

2. 申込み方法・プログラム用原稿の締め切り

- ・ 「自主企画セッション」プログラム用原稿フォーマットに則ってプログラム用原稿（趣旨文等・次ページ参照）を作成し、2019年3月18日（月）から2019年4月18日（木）までの受付期間中に大会事務局（jscs30kyoto.u@gmail.com）までメールにより申し込んでください（プログラム用原稿の提出をもって、「自主企画セッション」申込みとします）。お送りいただいた原稿をプログラムに掲載します。
- ・ 発表要旨の提出は不要です。
- ・ 基本的に選考は行いませんが、使用できる教室数の関係上、申込み多数の場合は制限する場合があります。「自主企画セッション」設定の可否については、4月30日（火）までにご連絡いたします。
- ・ 当日の配付資料等は、コーディネーターまたは発表者でご準備ください。大会校では、教室のみを手配いたします。

「自主企画セッション」プログラム用原稿フォーマットです。このファイルについては、学会ウェブページに掲載していますので、ファイルをダウンロードの上、上書きする形で作成ください。赤字部分は説明ですので、削除してください。

自主企画セッション（例：ラウンドテーブル）

- * ラウンドテーブル，パネルディスカッション，ミニシンポ，ワークショップ，チュートリアルセミナー，読書会，若手の集い，〇〇先生を囲む会など，セッションの形式を上記（ ）内に明記してください

タイトル，テーマなど

- * 趣旨文をここから記載してください。（400～600字程度）

- * 以下，企画者，発表者等の氏名・所属を下記の要領で記載してください。
セッションの形式にあわせて適宜修正してください。
非会員の場合は，（〇〇大学，非会員）のように書いてください。

- 企画者：
 - ・氏名（所属）
 - ・氏名（所属）

- 発表者：
 - ・タイトル
 - ・タイトル
 - ・タイトル

氏名（所属）

氏名（所属）

氏名（所属）

- 司会：
 - ・氏名（所属）
 - ・氏名（所属）

- * 1企画につき1頁以内に収めてください。
- * 2019年3月18日（月）から2019年4月18日（木）までの受付期間中に大会事務局（jscs30kyoto.u@gmail.com）までメール添付により提出してください。

京都大学吉田キャンパス 略図



構内マップ

